

佐賀県土木事務所処務規程（昭和29年佐賀県訓令甲第19号）の一部を次のように改正する。

平成26年8月29日

佐賀県知事 古 川 康

次の表に掲げる規定の改正部分は、下線の部分である。

改正前	改正後
<p>(職制)</p> <p>第1条 略</p> <p>2・3 略</p> <p><u>4</u> <u>武雄土木事務所九州新幹線西九州ルート整備推進室</u>（以下「室」という。）に室長を置く。</p> <p><u>5</u> 略</p> <p>(職務)</p> <p>第2条 略</p> <p><u>2</u> ~ <u>9</u> 略</p> <p>(所長の専決事項)</p> <p>第3条 略</p> <p>2 <u>鳥栖土木事務所</u>長は、前項各号に掲げる事項のほか、次のことを専決処理することができる。</p> <p>(1) ~ (4) 略</p> <p>3 佐賀、唐津、伊万里、<u>武雄及び鹿島</u>の各土木事務所長は、第1</p>	<p>(職制)</p> <p>第1条 略</p> <p>2・3 略</p> <p><u>4</u> <u>東部及び杵藤の各土木事務所に土木調整監を置くことができる。</u></p> <p><u>5</u> <u>杵藤土木事務所九州新幹線西九州ルート整備推進室</u>（以下「室」という。）に室長を置く。</p> <p><u>6</u> 略</p> <p>(職務)</p> <p>第2条 略</p> <p><u>2</u> <u>土木調整監は、上司の命を受けて、土木事務所の分掌事務の一部を掌理する。</u></p> <p><u>3</u> ~ <u>10</u> 略</p> <p>(所長の専決事項)</p> <p>第3条 略</p> <p>2 <u>東部土木事務所</u>長は、前項各号に掲げる事項のほか、次のことを専決処理することができる。</p> <p>(1) ~ (4) 略</p> <p>3 佐賀、唐津、伊万里<u>及び杵藤</u>の各土木事務所長は、第1項各号</p>

改正前	改正後
<p>項各号に掲げる事項のほか、次のことを専決処理することができる。</p> <p>(1)～(11) 略</p> <p>4 副所長、室長、課長、副室長及び係長は、所長が専決することができる事務のうち、所長が定めるものを専決することができる。</p> <p>5 略</p>	<p>に掲げる事項のほか、次のことを専決処理することができる。</p> <p>(1)～(11) 略</p> <p>4 <u>土木調整監</u>、副所長、室長、課長、副室長及び係長は、所長が専決することができる事務のうち、所長が定めるものを専決することができる。</p> <p>5 略</p>

附 則

この訓令は、平成26年9月1日から施行する。